



【医療法人稲生会患者様向け】 停電時の電源確保 について

- 1、停電に備えて
- 2、外部電源確保について
(発電機、蓄電池)
- 3、電気を使わない方法

停電に備えて

人工呼吸器・機械式排痰補助装置・在宅酸素・吸引器など医療機器を使用されている方に、停電時に備えるためのご案内をさせていただきます。

〈停電時、電力不足した際の連絡先について〉

人工呼吸器、機械式排痰補助装置、在宅酸素を使用されている方は、停電時に電力不足の可能性がでてきた段階で、普段点検に来られている業者さんに直接連絡して下さい。必要に応じて、バッテリー・酸素ポンペを届けてくれます。連絡先につきましては、各業者間で異なりますので、今一度点検に来られている方に確認して頂くことをお勧めします。

ただし、広範囲が停電になった場合は、対応しきれないことが予想されます。その場合は、各業者と当院を含む各病院間で連絡を取り合いながら必要度に合わせてお届けする優先順位等を検討していくこととなりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

〈日頃の備えについて〉

上記の但し書きのように、災害規模によってはバッテリーの貸し出しを受けられないことも予想されます。

日頃からバッテリーの充電をして頂くことと、次ページ以降でご紹介する外部電源の確保や事前検証をお願いいたします。

〈本資料について〉

特定のメーカーや商品を掲載しておりますが、具体的説明をするための例であり、それらを推奨、斡旋する意図ではありませんのでご了承ください。

ご不明点やご質問事項がございましたらご連絡下さい。

医療法人 稲生会
011-685-2799

緊急連絡先記入欄

人工呼吸器等点検業者 業者名 _____

緊急連絡先 _____

外部電源確保について

・内部バッテリーは時間経過にしたがって持続時間が減少しますので、外部電源を確保しておくことをお勧めします。外部電源の種類は、主に以下の方法があります。

- ①車から電源を取る。
- ②蓄電器を購入する。
- ③発電機を購入する。

①車から電源を取る。

※シガーソケットがある車両か確認しましょう！

【必要なもの：シガーライターケーブル、インバーター（DC / AC 変換機）、状況により屋外用（防雨、防雪）の延長コード、自分で交換できる方は予備ヒューズ】

一般的な車のシガーソケットはDC（直流）12Vです。電化製品の多くはAC（交流）に変換する必要があります。インバーターは、人工呼吸器などに使用するときは必ず「正弦波」のものを使用してください（ホームセンターなどで1万円前後で購入可能。）エンジンを掛ける瞬間は電流が乱れるので、必ずエンジンを先に駆動させてから、機械に繋ぎましょう。出力が限られているため、呼吸器を繋いだ場合はそれだけにして、他の機器は繋がないようにしましょう。ソケットが合うのか、機械がほんとうに作動するのか事前に検証しましょう。

ハイブリッドカーを所有している方は、走行用バッテリーにインバーターを繋ぐことで1500Wで5-16時間程度と大きな電力を確保できます。

痰の吸引器でスマイルシリーズをお使いの方は、シガーソケットから直接電力を得られるケーブルが別売りしています（2000円前後）

②蓄電器を購入する。

蓄電池を平常時にコンセント（自然エネルギー発電をしている方はその機器）につなぎ、充電しておくことで非常時の電源として使用できます。

様々な製品がありますが、内部インバーター付き（正弦波）、USB出力つき（スマホなども充電できる）、持ち歩きのしやすいものがおすすめです。充電時間7時間で200W（人工呼吸器の電力が約200 W）の機器を約1時間動かさせます。（4万円前後）。加温加湿器用に使用する場合は矩形波のインバーター（比較的安価、2千円代から購入可能）を使用している方もいます。



※こちらにご紹介したいずれの機器も、メーカーとしては人工呼吸器のような精密医療機器への使用を推奨していないということをご承知おきください。緊急時やむを得ない場合のための方法としてご紹介しております。

外部電源確保について

1、発電機について

・ガソリンタイプとカセットボンベで動かすタイプがあります。おおよその特徴を下表にて紹介しています。

具体的なメーカーなどをお知りになりたい場合は、稲生会にご連絡下さい。

	メリット	デメリット	価格目安・備考
ガソリンタイプ 	・駆動時間が長い。 ガソリン2.1Lで3.5～7時間ほど（900Wのタイプ）使用可能。	・必ず屋外で使用。 ・メンテナンス（3か月～6か月に一度エンジンオイル交換）が必要。 ・ガソリンの保管と定期的な交換が必要。	・15万～40万ほど。 ・市町村によっては、人工呼吸器使用が必要な方に購入助成費が出る。 ・必ず正弦波インバーター付きの機器を購入すること。4サイクルがおすすめ。
ガスタイプ （カセットボンベ） 	・家庭用カセットボンベ2本で作動させるので、入手と保管がガソリンと比べると手軽。	・駆動時間は1～2時間。 ・必ず屋外で使用。 ・気温10℃～40℃以外だと、うまく機能しないことがあるので北海道の冬は要注意。	・10万円ほど。 ・必ず正弦波インバーター付きの物を購入すること。

・必要な消費電力を知りましょう。

発電機の購入を考慮されたときは、まず、停電時に必要な器具のW（電力）量を概算してみましょう。

たとえば、一般的な機器だと以下ようになります。

人工呼吸器（トリロジーの場合） 約210W + 在宅酸素濃縮器 約250W + 電動式喀痰吸引器 約150W + 吸入器 約115W = 725W となります。この場合、ガソリン型、ガス型ともに900Wの製品の購入を検討することが出来ます。

電気毛布や、電動ベッド、呼吸器の加温加湿器（200～400W程度。可能であれば人工鼻を使用する）なども必要な方はそちらも加えて必要電力を計算します。

※本資料にてご紹介しているような小規模な発電機や蓄電池は、メーカーとしては人工呼吸器のような精密医療機器への使用を推奨してはいないということをご承知おきください。緊急時やむを得ない場合のための方法としてご紹介しております。

蓄電池について

・前頁でご覧いただいたように、取扱に慣れた方でないと、発電機は屋外での使用が条件であること（車庫でも、風が通りぬけるところでないといと一酸化炭素中毒の危険性があります。）冬の使用、またガソリンの保管に少し不安があります。

そこで、蓄電池を用意されることがより現実的なのではと思われます。

以下に、当法人に関わりのある方たちが実際に使用している商品について教えて頂いた情報を記載します。特定の機種を挙げておりますが、当法人が推奨しているわけではありません。あくまでもご使用者様たちの口コミであることをご了承ください。

電気の予備知識

・A（電流） ・V（電圧：日本の一般家庭は100V） ・W（有効電力） 実際に電気機器で使用される電力のこと。電力のロスを含んだ実際に必要となる全体の電力VA（皮相電力）であらわされる。 ・Wh（電力×使用時間） ・Ah（電流×使用時間） ・AC（交流） ・DC（直流） ・Wh=Ah×V

必要電力数の目安 ※寒冷地ではバッテリーの消費が早まりますのでご留意下さい。


人工呼吸器（例：トリロジー、トリロジー100plus）：約210W（100VAC 最大2.1A, 12VDC 最大9.0A）内部バッテリー、着脱式バッテリーは通常家庭用AC電源に繋いだときそれぞれ3時間もつ（各 DC14.4V 容量4176mAh=60Wh）

在宅酸素濃縮器：約250W、加温加湿器 約200W（最初温めるときに多くかかるが保つのに30Wくらい?）、サクション 約150W、吸入器 約115W

商品名	特徴	くちこみ
Power Oak PS10 B 1200WH	電力：500W（最大700W） 電力使用時間：1200Wh 電池：充電式リチウムポリマー 内蔵インバーター：正弦波 出力：AC（1個）、DC出力（1個） 重量：約10キロ 大きさ：約45×21×26cm 充電方法 （AC電源、シガーソケット、別売りのソーラーパネル） AC電源で8時間ほど バッテリー寿命：3000回	（ORさん） ・13.5～18万円 ・AC出力が一口で、USB口などが無いので（呼吸器用と割り切って購入した。） トリロジーの電力を計算すると最大電流時で、 2.1A×100V=210Wなので、1200Wh÷210W=5.7時間稼働できることになる。 ※しかし、実際使用した人の話では40時間くらい使えたとのこと。 （トリロジー稼動中は30W-40Wの消費電力と思われるが、室温やバッテリー状況により異なるので、それぞれのご家庭で一度検証することがおすすめ。）



蓄電池について

	特徴	くちこみ
<p>SmartTapの PowerArQ</p> 	<p>電力：300W（最大500W） 電力使用時間：619Wh 定格容量：171000mAh</p> <p>電池：充電式リチウムイオン 内蔵インバーター：正弦波</p> <p>出力：AC100V(1個)、DCシガー（1個）、DC6.5mm（2個）、LEDライト（1個）、USB（3個）</p> <p>重量：約6キロ</p> <p>充電時間約8～10時間 （AC電源、シガーソケット、別売りソーラーパネル）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ライト付き ・3か月に一度充電する必要がある。 	<p>K.S.さん</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6万円くらいだった。 ・リアルタイムで表示される電力量が30W～40W。 ・呼吸器（トリロジー）+ 加温加湿器+009（低压持続吸引器）をつないで、約10時間もった。 ・バッテリー残量がわかりやすく表示されるので、安心感あり。 ・大きさはカフアシストより少し小さめ。 <p>N.T.さん</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6万円で購入。保証期間2年間、バッテリーのみ交換は2万円。 ・トリロジー+加温加湿器、パルスオキシメーター+経管栄養ポンプを繋いで7.5時間もった。
<p>Suaoki G500</p> 	<p>電力：300W（最大600W） 電力使用時間：500Wh 定格容量：137700mAh</p> <p>電池：充電式リチウムイオン 内蔵インバーター：正弦波</p> <p>出力：AC110V(2個)、DC出力（2個）、DCシガー（1個）、Type-C(1個)、USB（2個）、LEDライト</p> <p>重量：約7.7キロ</p> <p>大きさ：約28×21×19cm</p> <p>充電方法 （AC電源、シガーソケット、別売りのソーラーパネル）</p>	<p>（M,Yさん、T.Mさん）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6万～8万 ・Whの計算上ではトリロジーだと2.時間半ということになるが、 （500Wh÷210W） 実際使うと17時間使えて、まだ電力が余っていた。 <p>（S.Mさん）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・150Wのソーラーパネルとセットで約8万 ・加湿器と呼吸器を使い約6時間（説明書に20%ほど余力を残す方が長持ちすると書いてあったのでメモリー一個分残した状態） ・他の機種よりソーラーパネルとの相性がいいと聞いて購入した。ケーブル付属なのですぐ接続できた。二重窓越しにソーラーパネルを使ってみたところ、50-70Wで入力できた。 （AC電源で入力80W）

蓄電池について

商品名	特徴	くちこみ
HONDA LIB-AID E500  <p>パワーレッド</p>	電力：300W（最大500W） 電力使用時間：377Wh 定格容量： 電池：充電式リチウムイオン 内蔵インバーター：正弦波 出力：AC100V(2個)、USB(2個) 重量：約5.3キロ 充電時間約6時間 (AC電源、シガーソケット、別売りソーラーパネル)	(Oさん) ・8万～9万円 ・すごく静か ・コンパクト ・簡単に使えて、簡単に充電できる。 ・呼吸器と加温加湿器と栄養ポンプをつなげて4時間使えた。 ・同じ商品を持っていれば複数台つなげることができる。 ・日本製なのでフォローが安心かと思う。
ポータブルソーラー蓄電池Renogy Phoenix 	電力：150W（最大170W） 電力使用時間：238Wh 定格容量：65000mAh 電池：充電式リチウムイオン 内蔵インバーター：正弦波 出力：AC110V(1個)、DC出力(2個)、USB(4個)、LEDライト 重量：約5.8キロ 大きさ：約40×30×10cm 充電方法 (AC電源、シガーソケット、ソーラーパネル) バッテリー回数1500回→交換可能。	(Y.Mさん) ・ネットから5万円くらいで購入(2018年10月地震以前→現在値上がり?) ・5人家族の家庭用冷蔵庫に繋いで2時間稼働した。 ・ソーラーパネルが既についているので、便利だと思った。 ・ソーラーでの充電は日中でも時間がかかったため、普段通電しているときはそこから充電して起き、停電時のみソーラーパネルを使うつもり。

以上でご案内した蓄電池は、いずれも「リチウム」バッテリーを使用しています。2018年11月現在、「鉛」バッテリー（バッテリーの安定性が高く、かつ安価というメリットがある。しかし正弦波インバーターが内蔵されていないものが多いので、自分で組み合わせる必要があること、また持ち運びには重たいのがデメリット）も今後、稲生会の方で入手、また検証を試みる予定です。

電気を使わない方法

非常用に、電気を使わずに使う道具も揃えておくと安心です。ただし、以下でご紹介するものは必ず、平常時からの検証と実際に使用するための訓練が必要です。

①人工呼吸器→蘇生用バッグを使う。

ベッドの側に置いておき、外出時も携帯しましょう。長時間押し続けるのは大変です。交代してもらえるように、家族の中でも普段から多くの人が使えらるようにしておくといでしょう。

②加温加湿器→加湿器にぬるま湯を入れる。使い捨てカイロを貼る。人工鼻を使う。

③酸素濃縮器→酸素ポンベに交換する。

④電動ベッド→手動でどこまで動かせるか事前に確認しておく。クッション等で姿勢を調節する方法をしておく。

⑤痰の吸引→足踏み式サクション、手動式サクション、シリンジ吸引を使う。

（具体的商品の例については、本資料9ページ）

⑥エレベーター→普段から近所の方に援助を呼び掛けておく。

移動用タンカを使う（具体的商品の例については、本資料10ページ以降

電気を使わない吸引器について

- 足踏み式サクション、手動式サクション、シリンジ吸引を使う方法があります。
(価格は2018年10月時点のものです)

※吸引力の単位：kPa：マイナスの後の数字が大きい方が吸引力が強い。

※比較対象：機械式サクション（パワースマイル-80kPa、スマイルケア-75kPa）

→シガーソケットコードも別売り2000円程もあります。

• 足踏み式サクション

足裏全体で体重移動させながら踏むタイプと、空気入れのようにポンプを押すように踏むタイプがある。ただし、立ってポンプを踏みながら吸引作業することも、座って（膝で）ポンプを押すことも難しいため、2人で作業を分担できることが望ましい。



新鋭：足踏式吸引器QQ
定価：¥13.800
真空到達圧力：-60kPa
サイズ：W23×D9.8×H11.5cm
瓶容量：400ml
重さ：約800g
附属品：吸引チューブ2m, お試し用カテーテル、収納ケース



ブルークロス：足踏式吸引器
定価：¥20.000
真空到達圧力：-40kPa
(新生児用 -25kPaタイプも有)
サイズ：W19×D10×H17cm
瓶容量：300ml
重さ：約950g
附属品：吸引チューブ1.5m

• 手動式サクション

片手で押しながら作業するのでこちらも練習が必要。



新鋭：手動式吸引器スマイルバック
定価：¥3000
真空到達圧力：-25kPa
サイズ：径5.3×H15cm
瓶容量：56ml
重さ：約80g
附属品：吸引力カテーテル50cm



ブルークロス：ハンドバルブアスピレーター
定価：¥3600
真空到達圧力：-28kPa
サイズ：径7.5×H20cm
瓶容量：120ml
重さ：約20g



新鋭：手動式吸引器レスキューポンプ
定価：¥23.000
真空到達圧力：-65kPa
サイズ：W18.5×D6.4×H6.8cm
瓶容量：300ml
重さ：約230g

• シリンジに吸引用のチューブを接続し、痰のあるところでシリンジをひく。最も安価で持ち運びや準備が簡単だが、練習が必要。シリンジは大きなものより、小さなもの（10mlなど）の方がやりやすい。

避難用タンカについて

①みのむしタンカ（どんぐりの森で使用）

市販の寝袋（100cm）にベルト状の紐を縫い付けたもの。一人介助用。



表（下から上までで100cm）



裏、紐はミシンで3か所縫い付けている。

②救護用ベルカ（どんぐりの森で使用）

各種種類があり、2万～3万円。どんぐりの森で使っているものは、長さ90cm×52cm。基本的に二人で介助する仕様だが、緊急時は介助者一人でも使える。



表



裏

※別紙カタログをご参照ください。

③らくちんだっこ（※別紙カタログをご参照ください。）

2サイズ展開。緊急避難時のみならず、防水性なので、入浴介助にも使える。一人介助。

1万円程度。100kgまで対応。購入前にお試し可能（2018年10月時点）

M(65cm×46cm 対応身長110cmまで)L(95cm×80cm 対応身長110-170cm)

④まるいらボのちよい楽ばんど（※別紙カタログをご参照ください。）

一人介助用、9000円。約270gと軽量で携帯用に小さくできる。

おそらく介護ママが考案したもの？ 一個ずつ手作りでコットン布の柄もかわいい。

ワンタッチ式 ベルトタンカ

実用新案番号 3124647

救護用

ベルカ

商品番号

SB-90A

日本縫製

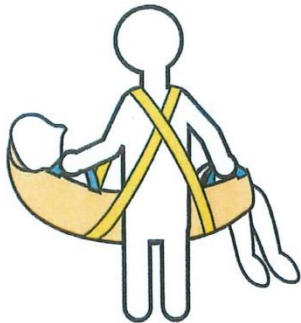
担ぎ手人数 **2人**

90cmタイプ 緊急時、災害発生時に交通弱者〔車椅子利用者、歩行に時間が掛かる〕方の移動の手助けに最適です。



2人担ぎ

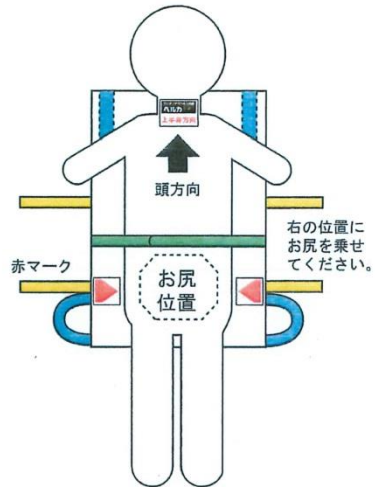
左右からベルトを肩に掛けて、両手で頭と足のベルトを握りゆっくりと持ち上げて下さい。移動は矢印方向へ、担ぎ手が上体を向けて歩いて下さい。



1人担ぎ

2本のベルトを背中でお互いに交差させ、頭と足の左右のベルト2本を握りゆっくりと持ち上げて下さい。

ベルカに人を乗せる位置



使用手順

1. 肩ベルトの長さは、担ぐ人の中で身長の高い人に合わせて調整して下さい。
2. 担架裏面のゴム紐を椅子に引っ掛けて、そこに座るようにして下さい。
3. 搬送者を赤▼マークの位置に座らせて、安全ベルトで固定して下さい。
4. 防水、防炎布を使用しているため、汚れは中性洗剤で拭き取って下さい。
5. 本体タンカは安全重視で3層構造の縫製をしてありますが、身体移動以外には使用を避けて下さい。

仕様

サイズ	長さ 90cm(±2cm)	横幅 52cm(±2cm)
重量	1.0kg	耐荷重 100kg
素材	ターポリン	ナイロン
構造	表地 ナイロン (撥水布)	
	裏地 ターポリン (防炎、防水布)	
フレームベルト	ポリプロピレン	

製造元 松岡株式会社

〒595-0025 大阪府泉大津市旭町 4-13

販売元 豊通マテックス株式会社

〒542-8550 大阪府大阪市中央区南船場 4-3-11

日本製

ベルカ担架の特徴

要搬送者を担架に持ち上げずに、身体を斜めに▲印にお尻がくるように担架を差込み担乗せませす。狭い階段や曲がりくねった移動には特に適しています。持ち手ベルトが沢山ありますので場所や運ぶ人数に応じて色々な搬送方法ができます。（下図参照）

使用手順

1. 人を乗せないで、担架がウエイト位置に来るように黄色いベルトで調整します。
（2人で担ぐときに身長差が有る場合は身長の低い人に合わせて担架が水平になるように調整します。）
2. 乗せる人の身長差に関係なく▲印にお尻が来るように寝かせます。
3. 担架はできるだけ身体に引きつけ、静かに立ち上がります。
4. 移動のときは足側を前方にし、担ぐ人も、進行方向に身体をできるだけ向けて歩きます。

狭い階段・浴室の搬送方法



1人で担ぐ場合は、別紙の取り扱い説明書の様に背中でベルトを交差させて持ち上げ移動します。2人で担ぐ場合は、介助者が頭側持ち手ベルトを持ち1)図の様に移動します。



1人で担ぐ場合は、別紙の取り扱い説明書の様に背中でベルトを交差させて持ち上げ移動します。2人で担ぐ場合は、介助者が頭側持ち手ベルトを持ち2)図の様に移動します。又担架付属の緑色安全ベルト[上半身側]1本を外し担架頭部の持ち手ベルトに通し、カバン掛けすることも出来ます。



担ぎ手は、黄色のベルトを自身の背中で交差するように掛け、足側の持ち手ベルト左右を握ります。介助者は搬送者の頭部が下がらない様に、持ち手ベルトを握り移動します。

4 介助者のベルトの掛け方



介助者は緑の安全ベルトを担架頭部の持ち手ベルトに通して肩に掛けます。この時に搬送者の頭部が下がらない様に、緑色のベルトは出来るだけ短くして肩に掛けます。

販売元 **豊通テキスタイル株式会社**
〒542-8550 大阪府大阪市中央区南船場4-3-11

製造元 **松岡株式会社**
〒595-0025 大阪府泉大津市旭町 4-13

1~2人の担ぎ方は!!

※担架に乗せて運ぶ人の体重に合わせて選んでください※

緊急時1人で担げる構造になっていますが、

担ぐ人と同程度の体重目安としてください



身長が170cm以上又は体重の重い人は安全のため3~4人で運んでください。

担架の頭側、足側の持ち手を利用します。



お買い上げ有難う御座いました

◆軽く担ぐには肩ベルトを短くし担がれる人を身体に密着させてください◆

動けないけが人をベルカに楽に載せる方法



1. ベルカセット

けが人の横に
担架を伸ばします。



2. 半身づつ乗せる

姿勢を横にして
背中側に担架を
ずらしながらセット
していきます。



3. 担架の上にもどす

姿勢を戻して
安全ベルトを
固定します。

より軽く担ぐちょっとしたコツ

通常は2人担ぎ

1) からで担架を担ぎ平衡になるように身長の高い人のウエスト位置に担架がくるようにします。
身長の高い人の担ぎベルト「黄色」を伸ばして、担架が水平になるようにしてください。

2) 担ぎ手は出来るだけ担架に近づいてください。
「離れて担ぐと重い」「担がれる人も安心です」

注意点 担いでから肩ベルトを調整しますと接続具が外れる恐れがあります。

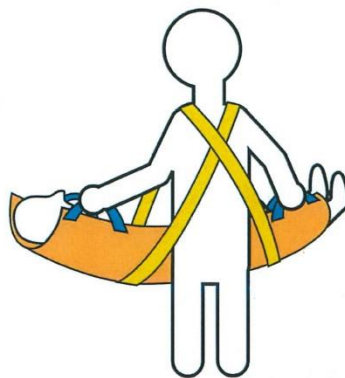


ベルトはカバンを掛けるように斜めに!

緊急時は1人担ぎ

1) 肩ベルト「黄色」は通常2人担ぎと違い、一旦接続具から外しクロス「X」になるようにします。

2) できるだけ肩ベルト「黄色」は短くして、担がれる人を引き付けると軽くなります。



背中ですすき掛け!

注意

- 1 担架使用の際充分担ぎ手の人数を確保して、絶対に無理な搬送は避け下さい。
- 2 使用中本体の破損以外の人身事故は生産物賠償責任保険の対象となりません、十分に安全確認して、慎重に移動してください。
- 3 人身以外の搬送は絶対にしないで下さい、担架本体の破断につながります。
- 4 説明書で明記していますように、接続具はカチッと音が鳴るようにしっかりと接続して、静かに立ち上がり移動します。
- 5 用途に応じて各種ベルカをご用意しています、販売代理店又はメーカーまでお尋ね下さい。

お買い上げ有り難うございました。写真、イラストを参考にして、担いで戴きますと安全、安心してご使用戴けます。

❖ 使用手順 ❖

ベルカ

救護、介護、入浴用担架、「担架サイズ 140 cm～180 cm」

ワンタッチ式ベルトタンカ 在位保持が難しい人対応

- 1 2人担ぎで身長差が有る場合は、身長の低い人のウエスト位置に担架が水平になるよう、肩ベルト「黄色」を調整します。「1人で担ぐ場合も同様です」
- 2 運ばれる人の身体下に担架を差込み、身長差に関係なく、▲印にお尻位置がくるように寝かせます。
- 3 運ばれる人の身長が 170 cm 以上か、体重の重い人を搬送する場合は、頭側や足側に担ぐ人を増やしてください。「救急隊員の方も 3 人で対応されています」狭小箇所や階段移動は添付図のように、担ぐ人の位置を変えて、安全に搬送してください。
- 4 肩ベルトはカバン掛けのように、身体に斜めに掛けて接続具(バックル)にカチットと音がするよう、しっかりと接続してください。(1人担ぎは肩ベルトを[X]に)
- 5 静かに立ち上がり、足方向から移動します。「担ぐ人は出来るだけ進行方向に身体を向けて歩きますと、楽に歩けます。」
- 6 仕様ベルト「厚さ 1.6mm*幅 50mm」1本の引っ張り強度は 588kg です。ベルカ担架は 8 本仕様ですが、身体以外の搬送には使用しないでください。

ベルカ

担架 救護、介護、入浴用 「担架サイズ 90 cm」

ワンタッチ式ベルトタンカ 在位保持が出来る人対応

基本は 140 cm～180 cm と同じ使用方法ですが、椅子や車椅子に担架裏側取り付けのゴム紐を背もたれ部材に引っ掛け、担架を固定し、▲印にお尻位置がくるように運ぶ人を座らせます。

特に介護担架 KB-90 は肩ベルトが取り外し出来、そのまま車椅子に担架を乗せて移動でき、目的地でベルトを接続しますとそのまま搬送が可能です。

らくたんのだっこ[®]

軽量 携帯型ナイロンメッシュ担架

1人介助

非常・緊急時の担架としても活躍しています



・折りたたんで携帯・収納にも便利です

・ナイロン素材で手入れがとても簡単

・入浴時の介護など水に濡れる場面にも清潔にお使いいただけます



・クロスベルトにより1人での介護時に安心した移動作業が可能です

2
サイズ

M

65cm x 46cm (適応身長 ~ 110cm)

L

75cm x 80cm (適応身長 110 ~ 170cm)

体重 100kg まで (各サイズとも) 素材 ナイロンメッシュ



・記載製品は、印刷のため、色等に若干の違いが生じる場合がありますのでご了承下さい。
・製品の仕様、価格は予告なく変更する場合がありますのでご了承下さい。
・本製品は、目的以外の使用は絶対にしないで下さい。

希望小売価格: ¥9,600 (税別)
オーダーカラー (赤色・黄色・黒色) は ¥3,000 増しになります。

株式会社 松本義肢製作所
しあわせをかたちにする人と技術の会社です

本社 〒485-8555 愛知県小牧市大字林210番地の3
名古屋営業所 〒461-0013 名古屋市東区飯田町5-1
静岡営業所 〒422-8056 静岡市駿河区津島町1番11
長野営業所 〒390-0851 松本市大字島内4621-1

tel. (0568) 47-1701 (代)
tel. (052) 939-3577
tel. (054) 288-1115
tel. (0263) 48-2061

fax (0568) 47-1702
fax (052) 939-3578
fax (054) 288-1128
fax (0263) 48-2062

info@pomgs.co.jp
http://www.pomgs.co.jp

らくちんだっこ

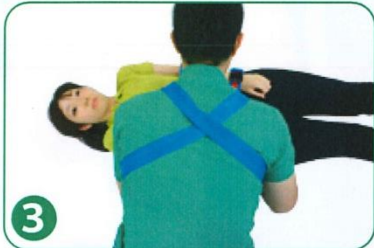
ご利用ガイド



1 介助者側から見てまずこの状態にします
補強テープのある面を裏になるようにします。



2 要介助者を横向きに乘せタスキをクロスさせ
バックルにつけます。



3 クロスさせた所から介助者の頭をくぐらせます
両腕をタスキのように通します。



4 要介助者との距離が開きすぎないように
タスキを調節します。



5 タスキの先端のマジックテープをとめます。



6 手前の取っ手に腕を通し、奥の取っ手をつかみ
要介助者の安定を確認してゆっくり持ち上げます。



7 腕の力だけでなく、体全体で安定に支えるので
一人でも安心介助が可能です。

肩への
負担を
軽減します

オプション「肩パッド」

- ・内側は3Dメッシュ素材を使用
- ・抗菌仕様で水に濡れても大丈夫



2個セット(黒色) ¥1,600(税別)

ちょっと楽って嬉しいね!

携帯用移動介護補助具

ちよい楽ばんど

5く



ご家族をはじめ介護従事者の日常介護や緊急時の不安を解消し、いつもの日々に「ちょっと楽」を提供したくて、手軽でコンパクトな携帯用障がい者向け抱っこ紐「ちよい楽ばんど」が生まれました。

現在、特許・商標出願中!

平成30年第51回なるほど展で厚生労働大臣賞を受賞しました!



ちよい楽ばんど が届ける5つの「嬉しいね!」

- 1 介護負担軽減**
横抱っこ移動動作による、腕、腰の辛さを軽減
- 2 小さく軽量**
約270gの軽量。小さく丸めて収納袋に!携帯に便利
- 3 手作り**
綿100%の丈夫な素材で一つ一つ安心の手作り
- 4 緊急対策**
使い慣れた簡単仕様が緊急時に役立ちます
災害時の備えとして防災バッグに
- 5 かわいい**
かわいくオシャレな色柄。家でも外出先でも、楽しく使ってね



本体布を広げて、体の下に敷き、バックルを止めます。



介護者の頭と腕をバンドの中に入れて、背中ですすき掛けになるようにします。



背中全体を起こすようにして抱き上げます。状況により、片手を一時離してドアの開け閉めも可能です。



使用後は、バンドの両端を持って引っ張ると簡単に折りたたみ、丸めて手のひら大になります。

販売価格
9,000円
収納袋付き
(税、送料別)

「ちよい楽ばんど」は収納袋とともに、一つ一つ、注文を受けてから丁寧に手作りしますので、少しお待ちいただく場合もあります。柄の希望も伺えます(不定期に変わることがあります)。別売り付属品として、バックル部分をカバーする肩パットもあります。まずは、お気軽にお問い合わせください。

お申し込み
お問い合わせ

まるいらぼ

製作：まるいらぼ (代表 圓井美貴子)
〒770-8041 徳島県徳島市上八万町西山1127
tel/fax 088-644-0267 e-mail maruilab@ma.pikara.ne.jp

まるいらぼ で検索